

# 12月のできごと まちかど クリップ

## 着なくなった服を交換する ティーンズファッション市開催

若者を対象とした洋服の交換イベント「ティーンズファッション市」が22日、苫小牧市木場町1のMEGAドン・キホーテ苫小牧店で開かれました。NPO法人ワーカーズコープの放課後等デイサービスやフードバンクとまこまいなどを運営する「ぽっけ」が主催する初の取り組み。市民から衣類の寄贈を受け、必要な人に活用してもらう衣類バンク事業も展開しており、今回は若者に向けた交換会を企画しました。

会場へ衣類を1着以上持参した人は、無料で専用の袋に詰め放題し持ち帰ることができるというルール。専用の袋を1枚300円で購入して詰め放題することもでき、会場に集まった若者たちは、好みのブラウスやセーター、ワンピースなどを選び笑顔で持ち帰っていました。



▲10代に向けた服が並んだティーンズファッション市

## ワルツ！タンゴ！ルンバ！ みんなで踊ったクリスマスパーティー



▲フリーダンスを楽しむ参加者

苫小牧市高齢者福祉センターで15日、「クリスマスダンスパーティー」が行われました。

センターで開いている社交ダンス教室に通うメンバーが中心となって声をかけ合い、大勢のダンス愛好者たちが集結。女性たちはバッチリ決めた衣装をたなびかせ、ワルツやタンゴなどのダンスを楽しみました。

若柳流名取の小山内妙子さん(78)は司会進行のほか、ステージで「黒田武士」を披露。=写真=「たくさんの方が来てくれてうれしい」と話していました。



苫小牧市美術博物館(末広町3)で企画展「美々鹿肉缶詰工場 展 よみがえるまほろしの工場」が開かれている。3月3日まで。植苗村美々(現苫小牧市美沢)では1878年(明治11)、野生のエツシカを原料にした缶詰工場が誕生した。初年度には7万缶以上の缶詰を生産するなど順調なスタートを切ったが、大雪のためシカが大量死したり、乱獲されたなどの原因から、わずか数年で工場は閉鎖となった。

工場の開設から140年の節目を迎えた記念に開かれた今回の企画展では、跡地から出てきた缶の一部や、復元された工場の模型、パリやシドニーの博覧会に出品した際に受賞した賞状など、貴重な資料が並ぶ。ほかに、苫小牧周辺がシカ猟の活発だった地域だったことがわかる各種出土品も展示している。

会期中には展示解説会や缶詰製作体験も行われる。12月24日に開かれた缶詰製作体験



▲缶詰製作体験でオリジナルの缶詰を作る参加者たち

には約20人の市民が参加。同館が用意したマツボックリやクリスマス小物、市民らが持参した思い入れのある品などを缶に入れて、手動の製缶機を使ってオリジナルの缶詰を作った。

出来上がった缶詰には、当時のシカ肉缶詰の複製したラベルを貼って完成。ウトナイ小2年の坂本葉(よう)ちゃんも、「古いメカネと今の自分の似顔絵、6年生の

## 市美術博物館で 美々鹿肉缶詰工場展



▲興味深い資料が並ぶ

### 休日当番病院 ※変更の場合があるため、ご確認のうえ受診してください。

- |            |                                  |               |
|------------|----------------------------------|---------------|
| <b>13日</b> | 《内科》 やまざきこども医院 (大成町2-3-1)        | ☎0144-75-1133 |
|            | 《外科》 同樹会苫小牧病院 (新中野町3-9-10)       | ☎0144-36-1221 |
|            | 《歯科》 うのデンタルクリニック (青雲町2-26-7)     | ☎0144-61-4618 |
| <b>14日</b> | 《内科》 たかやなぎ小児科 (日新町2-7-8)         | ☎0144-71-2115 |
|            | 《外科》 とよた腎泌尿器科クリニック (元中野町2-17-12) | ☎0144-31-2000 |
|            | 《歯科》 江畑デンタルクリニック (表町1-2-19)      | ☎0144-33-3999 |
| <b>20日</b> | 《内科》 とまこまいこどもクリニック (住吉町1-2-8)    | ☎0144-33-1050 |
|            | 《外科》 苫小牧日翔病院 (矢代町2-9-13)         | ☎0144-72-7000 |
|            | 《歯科》 とまこまい歯科クリニック (木場町1-5-6)     | ☎0144-36-1118 |

自分にあてて書いた手紙などを入れました。6年生になったら開けるつもりなので楽しみ」と笑顔で話していた。

今後の缶詰製作体験は1月14日と2月11日、3月2日のいずれも午前10時から(先着20人)、展示解説会は歴史編が2月3日、3月3日の午前11時、考古編が1月27日、2月24日、3月3日の午後2時。予約不要で無料だが、当日の鑑賞券(一般300円、高年生200円)が必要。問い合わせは同館(☎0144・35・2550)へ。